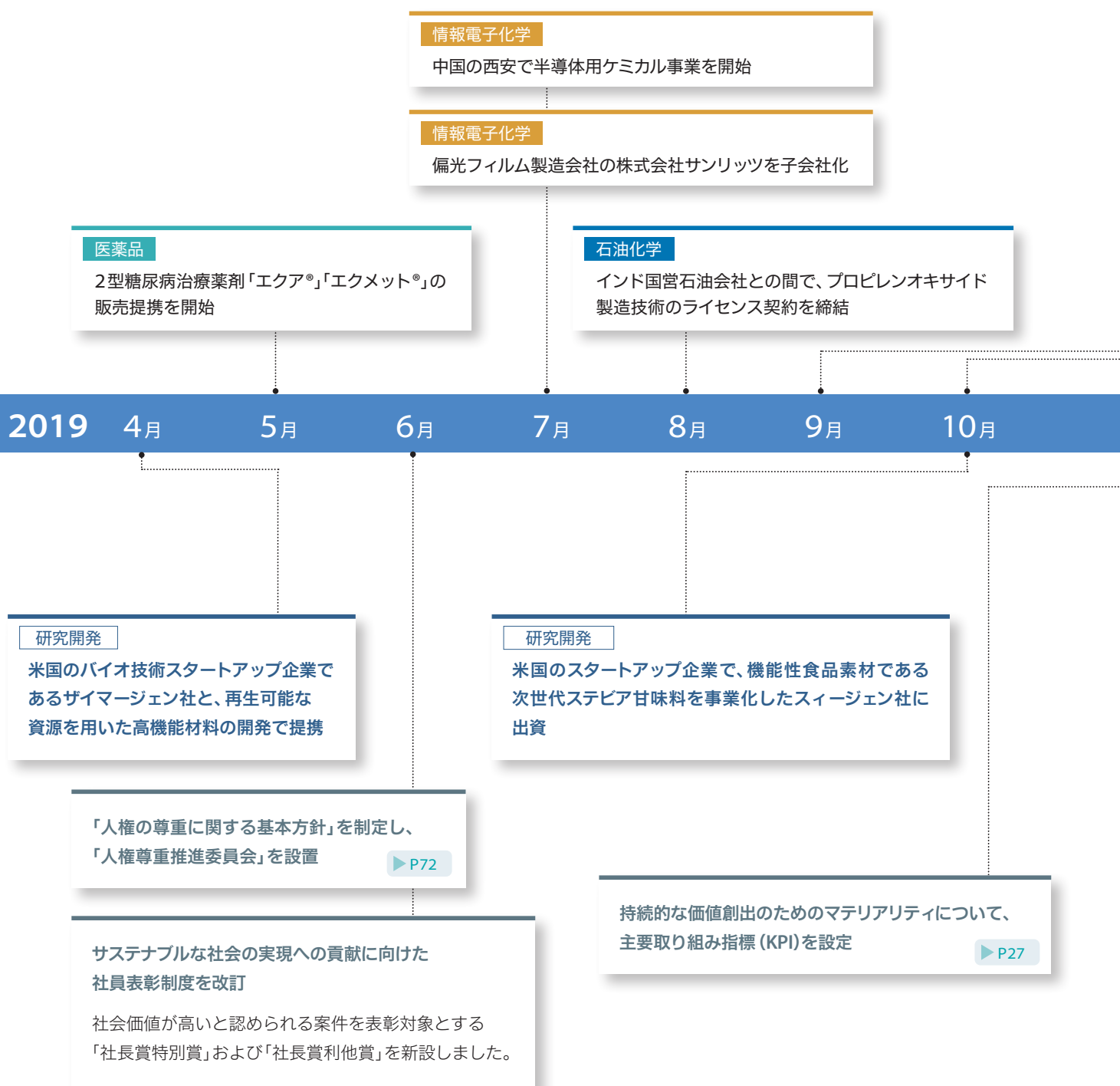


住友化学の1年

2019年度は、石油化学品やメチオニン市況の下落、天候不順による海外農薬の出荷減少、医薬品でのロイバント社との戦略的提携に伴う先行費用負担などにより、前年度に比べて減益となりました。一方で、農薬事業や医薬事業に関する大型投資を実施し、次世代事業を創出するための研究開発を進めました。さらに、マテリアリティの取り組みを着実に進めるためKPIを設定するなど、当社と社会が持続可能であり続けるために前進した年でした。



健康・農業関連事業

インドにおけるグループ会社
(エクセルクロップケア社と
住友化学インド社)の合併完了



エネルギー・機能材料

田中化学研究所がリチウムイオン二次電池
メーカーであるノースポルト社(スウェーデン)
と、正極材前駆体の製造技術支援および販売
契約を締結

医薬品

大日本住友製薬が、
ロイバント社(英国)と
戦略的提携契約を締結



医薬品

日本メジフィックスの、セラノスティクスの実現を推進するための
創業拠点(CRADLE棟)が完成

健康・農業関連事業

ニューファーム社の南米子会社4社の
買収に合意



石油化学

ラービグ第2期計画が商業運転を開始



石油化学

ポリプロピレンおよび
プロピレンオキシドの
ライセンスビジネス強化に向けて、
千葉工場での触媒の新プラント
稼働開始

11月

12月

2020

1月

2月

3月

サステナビリティの推進に向けた社員参加型プロジェクト 「For a Sustainable Future -JIRI RITA-」を実施

この取り組みは、当社グループのサ
ステナビリティへの取り組みをク
イズ形式で学び、課題解決のため
に業務を通じて何をするかを投稿
するものです。期間中のクイズ参
加延べ人数は22,796名、投稿数は
12,067件となりました。



CDPによる気候変動対応調査において、
2年連続で最高評価を獲得

▶ P94

研究開発

室蘭工業大学とケミカルリサイクル技術に関する
共同研究を推進

▶ P71

研究開発

固体型電池の実用化に向けた研究開発を推進するため、
京都大学と産学共同講座の開設に合意

▶ P64

研究開発

積水化学工業とサーキュラーエコノミーの取り組みで
協力

▶ P71